

令和6年9月27日
環境エネルギー部
循環型社会推進課

報道関係者 各位

災害廃棄物仮置場設置訓練を鶴岡市で実施します

～災害廃棄物の仮置場設置訓練に合わせて、電気自動車からの電源供給訓練
及び仮設トイレ設置訓練を実施～

近年、全国的に大雨や地震による災害が頻発しており、本県でも令和6年7月25日からの大雨では多数の市町村が被害を受け、大量の災害廃棄物が発生しました。

災害からの復旧と被災者の生活再建のためには、災害発生後速やかに生活環境から災害廃棄物を撤去することが重要であることから、県では、災害廃棄物の処理主体である市町村職員の災害廃棄物処理対応能力向上を目的として、災害廃棄物仮置場設置訓練を実施します。

今年度の実地訓練は鶴岡市で実施しますので、当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

- 日 時** 令和6年10月2日（水）午後1時40分～午後4時45分
（小雨決行・荒天中止）
- 場 所** 山形県鶴岡市小真木原陸上競技場 駐車場内
- 主 催** 山形県
- 協 力** 鶴岡市、鶴岡市環境事業協同組合、庄内環境保全協同組合、
山形日産自動車販売株式会社（※）
※鶴岡市と災害時協力協定を締結していることから、電気自動車の貸出に協力
いただきます。

5 訓練内容

（1）概要

小真木原陸上競技場駐車場の一角を災害廃棄物仮置場に見立て、仮置場の設営作業や廃棄物の受入手順の確認等の管理運営作業の一部を訓練します。

また、災害発生時を想定した電気自動車を用いた電源接続訓練、仮設トイレの設置訓練を実施します。

(2) 訓練内容

訓練項目	内容
オリエンテーション	・ 訓練概要説明
仮置場設営訓練	・ 廃棄物分別用看板設置 ・ ブルーシート敷設 等
災害廃棄物受入れ訓練	・ 廃棄物搬入車両の受入手順確認 ・ 便乗ごみ搬入疑い車両への対応確認 等
仮設トイレ設置訓練 (※) 電気自動車を用いた電源接続訓練 (※)	・ 仮設トイレの設置上の注意点を確認 ・ 電気自動車からの電源接続方法等を確認
講評等	

※今年度追加した訓練

(3) 参加予定者

市町村災害廃棄物担当職員等 約 70 名

【問い合わせ先】

環境エネルギー部循環型社会推進課
課長補佐（廃棄物対策担当） 石川
電話：023-630-3021

〔報道監〕 環境エネルギー部 次長 遠藤